

# ストップ！温暖化。みんなでチャレンジ エコ活動

二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を減らして、地球温暖化を防止しよう！

市民の皆様には、地球温暖化対策や環境に配慮した活動等にご協力いただいているところです。今回は、太陽光発電システムを導入されている方にご協力をいただき、太陽光発電システムのメリット・デメリットなどを紹介いたします。

## ◎再生可能エネルギーを利用し、地球温暖化を防止しよう！

### ●再生可能エネルギーって何？

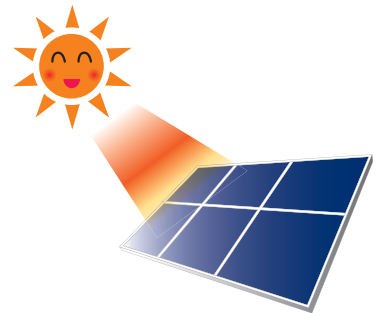
太陽熱や太陽光、風力など一度使用しても地球の自然環境のなかで繰り返し同じ形で利用することが出来るエネルギーのことを言います。

今回は、太陽の光エネルギーを利用する太陽光発電（家庭用）について、ご紹介いたします。

### ○メリット

発電した電気を自宅で利用し、余った電力（余剰電力）を売ることが出来ます。そのため、設置する前と設置した後の電気使用量を比較すると、電気使用量が減るため使用料金も安くなります。また、平成24年度では電気を売る価格（売電価格）が、42円/kwhのため、余剰電力が100kwhだった場合、4,200円の収入にもなります。

※今回ご協力いただいたご家庭（大人2名・子ども2名）の場合では、太陽光発電システム（約4.5kwh）を設置する前の使用量は634kwhで、使用料金は14,753円でしたが、設置した後の同じ月では、電気使用量は463kwhで料金は8,000円、売電量は411kwhで17,262円の収入だったそうです。電気料金が6,753円安くなり、売電で17,262円の収入があったので、**24,015円得した**と話されていました。



金銭面だけでなく、再生可能エネルギーを利用して作られた電気のため、二酸化炭素排出量はほとんどなく、地球温暖化対策にも大きく貢献します。

### ○デメリット

設置費用がまだ高く、また日没後は発電が出来ないなど日照条件に左右されやすく、発電量が安定しないことや家の周囲の状況によっては設置しても効果が期待出来ない場合もあります。また、停電時は余剰電力を売ることは出来ず、非常用コンセントから発電した電気を一定量使用することは出来ませんが、蓄電器がないと普段の生活に使用しているほどの電気の使用は難しいとされています。



今回ご協力いただいた方も、毎月18,000円近く設置費用を支払っているそうです。

他にも様々なメリット・デメリットがありますので、設置を検討されている方は、専門の業者へご確認ください。

太陽光発電システムの設置補助金の問い合わせ先について

○国の補助金→太陽光発電普及拡大センター：043-239-6200（受付時間 平日9：20～17：20）

○県の補助金→（財）鹿児島県住宅・建築総合センター企画部企画課：099-224-4539

※鹿児島県の補助金は、申請者多数の場合は、抽選になります。